

I 訓練内容・主なカリキュラム・取得可能な資格など

木造建築科

2年

○建築大工等建築技能者として、独立し、各種資格を取得するための学科・実技訓練を行います。

初級（新規学卒者・建築大工等実務未経験者）および中級（建築大工等実務経験者）対象の養成訓練・普通課程2か年（夏・冬・春休みあり）

○1年次47日／2年次52日。毎週土曜日が登校日【午前9時～午後5時】。

1年次2日間、2年次年6日間は、金曜日にも登校日。月1～2日は実技訓練。

○修了時、技能照査合格で、建築大工2級技能検定の学科試験免除。

II 訓練校の声

東京建築高等職業訓練校は、大工が各事業所で働きながら訓練に励み、技能を習得します。専門的な知識を身に付けるだけではなく、技術・技能の幅が増え、技能士資格取得への近道として学べる場でもあり、自信とやる気も育ちます。同世代の大工仲間とともに学べる交流の場でもあります。実技では、現場では使う機会も減った、規矩術や手道具などでの技能を学べます。

III 受講生の声

○高卒新卒生から、すでに建築で働く人まで、年齢も経歴も様々な仲間と学べ、情報交換ができたためになります。
○他の事業所で働く同世代の仲間ができ、心強いです！
○中々、現場ではできない大工同士のつながりが訓練校ではできるし、通うことが楽しみになりました。
○技能検定という国家資格に向けて、仲間と切磋琢磨し合えました。実技では、現場でできない技能を学べます。

IV 訓練の様子・訓練風景など



↑入校式



↑実技授業の風景



↑学科授業の風景



↑2年次には京都・神戸で合同研修